

# 西条の青パイヤを全国へ発信！～パイヤ活用法と努力の軌跡～

## 【作品の要旨】

全国的にも珍しい青パイヤ（パイヤの未熟果）の栽培から加工、流通に取り組むことで、鳥獣被害や高齢化に悩む地域農業の課題解決に取り組んだ。

スマート農業の実践による栽培研究や地域農家との連携、商品化とコンテストへの応募、イベントへの参加、普及活動と精力的に活動を行い、地域普及に努めた。県外の農家や施設とも連携し、中四国へと活動は広がっている。今後、さらに活動を広げ、西条市の特産品として全国に認知されることを目指している。

## 【苦労した点など感想】

校外に出での活動も多く、学校生活や部活動との両立が大変だったことと、珍しい栽培品目なので、栽培方法や加工の仕方など活用方法を考えることが苦労しました。でも、そのおかげでたくさんの貴重な経験ができたと思います。

## 【受賞の喜びコメント】

3年間続けてきた活動なので、自分たちの努力が形になって嬉しいです。今回の評価で、自分たちのやってきたことが間違っていなかったと自信になりました。お世話になった方々、農家さんにも感謝を伝えたいです。本当にありがとうございました。

愛媛県立西条農業高等学校 食農科学科パイヤ研究班  
3年 眞鍋薫音 青野百々果 明日実来 白川ゆりあ  
2年 青野加子 高橋日菜 深澤聖奈



青パイヤ収穫



料理コンテストへの応募



県外団体との収穫イベント

# 審査員からのコメント

本研究は、西条市の農業について、中山間地区が抱える「高齢化による耕作放棄地の増加」や「鳥獣被害の増大」などの問題を解決するために、パパイヤの栽培を提案し、地域農業の課題解決に取り組んでいる。平成29年から青パパイヤの栽培を開始し、地元の農家と協働して本格栽培に発展させ、これらの流通・販売計画を考え、経営可能な作物であるか、また、長期にわたって持続可能な作物であるかを検証している点が高く評価できる。また、パパイヤ酵素を用いた調理方法や、料理レシピの紹介、商品開発など、一般家庭では馴染みが薄い食材の消費拡大に取り組んでおり、これらの成果を積極的に地域に発信している点も評価できる。地元の農業問題を解決するため、さらなる取り組みを期待したい。

